

地域の 祭り行事の 伝承を考える トークイベント



男木島の大祭にて (2018 月撮影)

社会のあり方と共に、変化していく祭り行事。
地域の事情に応じたそれぞれの方法で
その伝承に取り組まれている3人のゲストをお招きします。



池内 直生 Naoki Ikeuchi

西上円座獅子組(高松市)の代表を務める。都市化が進む中、新たに転入してきた住民やその子どもたちが地域行事に参加しやすい枠組みづくりで、伝統文化の保存継承を支援する。



福井 大和 Yamato Fukui

男木島で囃子屋台(高松市)の継承に取り組む。男木島のこれからの姿を考え、囃子屋台を伝えてきた地域の高齢者たちと1ターンの若い移住者たちを繋ぎ、祭礼行事を次世代に伝える。



富山 茂樹 Shigeki Tomiyama

横内八幡太鼓保存会(東かがわ市)の活動に携わる。古くから地域に伝わって来た御船(おふね)の伝統を活かしつつ、太鼓を使った新たな民俗芸能を取り入れ、次世代に繋げていく試みを行う。

2025. 2/8 (土)
13:30-16:00

香川県立ミュージアム

1F 図書コーナー (高松市玉藻町5-5)

*瀬戸内海歴史民俗資料館ではありません。ご注意ください。

先着40名(要事前申込)・無料

報告

「獅子舞を伝える取組み」

池内直生 (西上円座獅子組)

「屋台のお囃子を伝える取組み」

福井大和 (男木島囃子屋台)

「新しい民俗芸能を取り入れ育む取組み」

富山茂樹 (横内八幡太鼓保存会)

「祭り行事現況調査中間報告」

田井静明 (瀬戸内海歴史民俗資料館職員)

トークセッション

池内直生、福井大和、富山茂樹、田井静明

司会 松岡明子(瀬戸内海歴史民俗資料館館長)

申込方法: 電話、「香川県電子申請・届出システム」でお申し込みください。

*インターネットからのお申し込みは、瀬戸内海歴史民俗資料館ホームページ右下の
関連リンクから「香川県電子申請・届出システムのページへ」をクリックしてください。

申込期間: 2024年12月17日(火)~申込開始、定員になり次第終了。

問合せ先: 瀬戸内海歴史民俗資料館 (右記参照)

瀬戸内海歴史民俗資料館
Seto Inland Sea Folk History Museum



〒761-8001 高松市亀水町1412-2
TEL 087-881-4707 FAX 087-881-4784
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kmuseum/setorekishi/>